

“インクルーシブリサーチ”の可能性 知的障害のある人との共同研究

東京

Inclusive Research/Inclusive Approach

2018年 **9月6日 木** 13:30-16:30

会場：3×3 Lab Future (さんさんらぼ フューチャー)

東京都千代田区大手町1-1-2大手門タワー・JXビル1階(大手町駅より徒歩数分)

プログラム

13:30 開会

13:40-14:50 講演【逐次通訳】

Jan Walmsley

(インクルーシブ・アプローチに関する教育・研究コンサルタント)

15:10-15:20 解説(京都府立大学公共政策学部 森口弘美)

15:20-16:00 **日本の取り組み**

① 空港のアクセシビリティ向上に向けた試み

(成田空港(株)／東京都手をつなぐ親の会 永田直子)

② 芸術文化施設における参加のデザイン

(NPO法人エイブル・アート・ジャパン 柴崎由美子)

16:00-16:30 質疑応答

16:30 閉会

通訳・資料代
1,000円



趣旨

近年、障害のある人がサービス開発やまちづくりなどのプロセスの上流に参加する試みが広がっています。けれども、言葉による理解や意思表示に配慮が必要な障害のある人たちの参加の機会は依然乏しいままです。

ジャン・ウォームズリー (Jan Walmsley) 氏が取り組んでいるのは、入所施設の歴史や、本人と家族のアドボカシーについて、知的障害者と共同研究を行うインクルーシブリサーチです。この研究会では、政策形成やサービス開発等のさまざまな領域において、知的障害のある人をはじめ多様な背景やニーズをもつ人たちをどのように迎え入れることができるのか、またそのことによって何が生まれるのかを議論します。

◆参加申込◆ (一社)日本福祉のまちづくり学会 事務局(小林)へ
E-mail : kobayashi@fukumachi.net 「9/6公開研究会」を表題にして
氏名、所属先、メールアドレス、必要な配慮をお知らせください。

会 場

3×3 Lab Future (さんさんらぼ フューチャー)

千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・JXビル1階

- ・「大手町駅」(C10出口)より徒歩約2分
- ・「大手町駅」(C6a出口)より大手町パークビル(地下)、ホトリア広場(地上)を通して徒歩約4分
- ・または大手町駅より直接、大手町パークビル(地下)⇒大手門タワー・JXビル(地下)と地下1階を通り、駐車場エレベータで1階に上がると横に入口



◆参加申込◆

(一社) 日本福祉のまちづくり学会 事務局 (小林) へ

E-mail : kobayashi@fukumachi.net でお申し込みください。

「9/6 公開研究会」を表題にして

- ・氏名
- ・所属
- ・メールアドレス
- ・必要な配慮

をお知らせください。

【関連情報】

ジャン・ウォームズリーさんの講演は、京都 (9/1)、名古屋 (9/7) でも実施します。

知的障害当事者との共同研究“インクルーシブリサーチ”公開研究会
～イギリスでの先駆的試み「入所施設の歴史を語る」から学ぶ～

○京都開催：2018年9月1日 (土) 13:30-16:30

会場／同志社大学今出川キャンパス：良心館 RY207

○愛知開催：2018年9月7日 (金) 18:00-20:30

会場／日本福祉大学名古屋キャンパス：北館8階8A教室

○チラシのダウンロードはこちらから

ケアの文化研究所 (<http://caringsociety.net/lab/>)

○参加申込

「公開講演会 (京都) 参加希望」または「公開講演会 (愛知) 参加希望」と

お

書きのうえ、お名前を下記までご連絡ください。

carecarelab2018@gmail.com